

令和5年度 指定管理施設評価票

1 基本情報

(令和6年3月31日時点)

施設名	港区立障害者グループホーム芝浦						
指定管理者	社会福祉法人 長岡福祉協会						
指定期間	平成 26 年 11 月 1 日 ~ 令和 6 年 3 月 31 日						
募集方法	公募	グループ化の有無	—	利用料金制の採用	—	使用許可権限の付与	—
施設所管課	保健福祉支援部 障害者福祉課						

2 職員体制

(単位：人)

	正規	常勤	非常勤	非正規	常勤	非常勤	委託（シルバー人材センター等）	合計
職員数	3	3	0	0	0	0	0	3
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備 考		
正規・非正規職員の退職者数	2	1	0	0	0			

3 指定期間における事業実績

事業実績	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備 考
定員（人）	5	5	5	5	5	
入居者数（人）	5	5	5	5	5	

4 指定期間における経費実績

(単位：円)

項 目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備 考
経費実績	収入	22,080,224	22,700,335	23,181,204	23,369,000	24,113,684
	指定管理料（清算後）	22,080,224	22,700,335	23,181,204	23,369,000	24,113,684
	利用料金収入					
	その他収入					
	支出	21,929,659	20,920,771	23,195,904	23,410,399	23,218,037
	職員人件費	18,821,665	17,546,200	19,215,000	19,367,000	19,904,862
	光熱水費	773,226	848,037	1,022,022	986,080	907,999
	修繕費	21,010	129,349	0	193,000	72,930
	事業運営費	638,807	432,830	909,547	909,979	608,447
	施設管理経費	481,778	896,720	486,200	486,200	486,200
	その他経費	1,193,173	1,067,635	1,563,135	1,468,140	1,237,599
	差引収支額	150,565	1,779,564	-14,700	-41,399	895,647
年度協定書で定める指定管理料		22,080,224	22,700,335	23,181,204	23,369,000	24,113,684

5 管理運営状況に対する評価

項 目	評価視点	指定管理者による評価	区による評価		
			評価	加算	点数
【施設の維持管理】	① 設備機器の保守管理	仕様書等に従い、適切に設備機器の保守管理が行われ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	×1	5 / 5
	② 清掃及び衛生管理	仕様書等に従い、適切に清掃及び衛生設備の保守管理が行われ、施設が清潔に保たれていたか。	3 / 5	×1	3 / 5
	③ 修繕対応	迅速に修繕がなされ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	×1	5 / 5
【事業運営】	④ サービスの向上	事業計画書で定めた事業を適切に実施するとともに、公募時の提案や利用者の声等を事業に反映するなどサービス向上を図っていたか。	3 / 5	×5	15 / 25
	⑤ 職員配置	事業計画書等で定めたとおり、必要な知識や技能を持った職員が適正に配置されていたか。	5 / 5	×2	10 / 10
	⑥ 人材育成	施設長や職員に対する研修などにより、サービスの向上に向けたスキルアップに取り組んでいたか。	5 / 5	×1	5 / 5
	⑦ 労働環境	区が定める最低賃金水準額を遵守するとともに、ハラスメントが通報されないなど、職員にとって良好な労働環境が確保されていたか。	5 / 5	×2	10 / 10
	⑧ 安全管理・危機管理	施設の日常安全点検を実施するとともに、災害や事件・事故発生時の体制や対応の確立などにより、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	×3	15 / 15
	⑨ 個人情報保護・情報セキュリティ	個人情報や情報セキュリティの社内規程を整備し、区の規程とともに遵守して、適正に運用していたか。	5 / 5	×1	5 / 5
	⑩ 区施策への協力	高齢者や障害者の雇用促進、区内事業者の活用、施設の省エネ促進等、区の施策を理解し積極的に協力していたか。	5 / 5	×3	15 / 15
区による評価合計点					88 / 100

【各項目の評価について】

5点：当該項目に係る事項については、充実した取組が展開されていた。

3点：当該項目に係る事項については、概ね適切に取り組んでいた。

1点：当該項目に係る事項については、更なる取組の推進が必要であった。

※複合施設の入居施設等で、当該施設の指定管理者が設備機器の保守管理等を直接実施していない場合、該当項目は「－：評価対象外」とします。

指定管理者による自己評価	今年度は昨年度末に入居された方にとって、グループホーム芝浦という新たな生活の場で過ごす1年間となりました。本人意志・ご家族要望の確認に重点をおき、グループホーム芝浦が安心して過ごせる場ということを認識してもらう支援に優先して取り組んで参りました。また、バックアップ施設である新橋はつつ太陽と常態的な協力体制をとり、利用者の状況を共有し、専門職からの助言を受けるなど、事業所運営・利用者支援に取り組みました。今後は、利用者の余暇活動を充実させられるよう区内事業者との連携に努めていきたいと考えています。
区（施設所管課）による評価	令和4年度に新しく入居された方がおり、グループホーム内が新しい環境となる中で、新入居者、既存の入居者がスムーズに新しい環境に馴染めるよう、関係づくりのサポートを行ったことは評価できます。また、定員5名の小規模の施設という利点を活かし、入居者の健康状態に合わせて食事提供や通院の付添いを行うなど、入居者本人及びご家族のご要望も細かに聞き取った上で対応しているため、満足度も高く、安定した運営が行えています。一方で、地域の方々との交流や、施設全体で行う余暇活動の機会が少ないという課題は昨年度から継続しています。今後も、地域の一員として過ごせる時間をさらに提供できるように指定管理者と連携して取り組んでいきます。

6 評価

令和5年度の管理運営に関する総合評価

A

【総合評価について（項番5における区による評価合計点の得点率）】

S：施設の管理運営は特に優れていた（90%以上）

A：施設の管理運営は優れていた（80%以上90%未満）

B：施設の管理運営は適切に行われていた（60%以上80%未満）

C：施設の管理運営に改善が必要であった（60%未満）